

For all,for the future



みんなのために、そして未来のために…



これまでも。
そしてこれからも。
地域の皆さまに愛される企業を目指して。
私たちができること、やるべきことは何か。
みんなのために、そして未来のために。
埼玉トヨペットは考え、挑戦し続けます。



**埼玉トヨペットは、車を通して結ばれた
お客様との絆を大切に進化し続けます。**

お陰様で弊社は2016年に創立60周年を迎え、約半世紀に亘って培ってまいりました企業力と、独自性で未来に向けて新たな船出を致しました。

この間、地域の皆さまにご支援戴きましたことは、誠にありがたく深く感謝申し上げる次第でございます。

埼玉トヨペットは、これからも車を通して結ばれました絆を大切に、安全、環境、福祉などお客様のニーズにお応えし、地域の皆さまと共に進化し、着実な歩みを続けてまいります。

埼玉トヨペット株式会社

代表取締役会長 兼 社長 平沼一幸



応援する者は応援される。私たちは「人の役に立つ」ことが働くことの原点だと信じます。

高度経済成長でクルマは私たちの暮らしに豊かさや便利さ、快適さと喜び、楽しさを提供してくれました。あれから半世紀余り、個人のライフスタイルは多様化し、クルマに求められる価値観も大きく変化してきました。今、クルマを扱う私たち販売会社に求められるお客様のニーズや期待も更に多様化してきました。クルマを販売する、整備するだけではお客様の期待を超える感動を与えることはできません。「お客様はどんなことを欲しているのか」、「お客様に喜んでいただけることは何か」ということを考えて対応していかなければなりません。そのために必要なことは『コミュニケーション』。

ひとつの出会いから、会話のひと言ひと言からお客様のニーズを的確に掴み、一緒になって考え、提案をする。そうした積み重ねでお客様の役に立てる存在となることが、私たちの歩む道だと思っています。埼玉トヨペットでは、クルマを通じてお客様の暮らしを応援し、ここに働く喜びを感じながら、夢の実現に向けて、これからも進み続けます。





地域社会の中でどこよりも身近な存在に

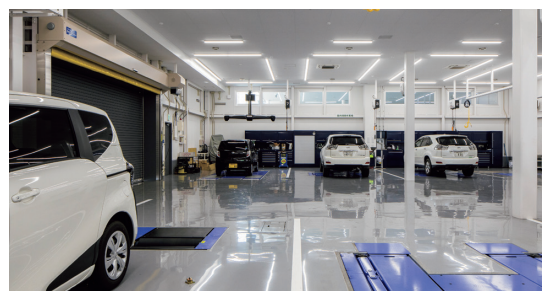
私たち埼玉トヨペットの主な活動の場は「埼玉県」という地域。より地域に溶け込むような店舗づくりを目指します。
店舗はクルマの販売や整備をするためだけの場所ではありません。これまでの自動車販売会社の枠に捉われない、
クルマを見に来た人も、そうでない人も楽しむことができる、魅力ある店舗を提供します。



店内は子供たちの遊び場「ボーネルンド」



落ち着いた雰囲気の「ラウンジ」



システムキャビネットを採用し冷暖房も完備



TOYOTA MALL

「イオンレイクタウン・トヨタモール」

「トヨペット」「トヨタ」「カローラ」「ネッツ」のトヨタ全チャネルのショールームとサービス工場が大型商業施設の一角に揃う「トヨタモール」。お買い物をしている間に、お食事をしている間に、映画を観ている間に。お客様にとってクルマ選びやメンテナンスをより一層身近に感じていただけます。私たちはクルマを通じた生活の愉しさを再発見いただく新しいスタイルに取り組んでいます。



VIVA MALL

「東松山支店 ビバモール東松山」

店舗のショールーム機能をショッピングモールへ移転し、整備工場と分けました。店内のキッチンカーではレモネードを販売するなど、街中にある店舗とは異なった新しい自動車販売のスタイルで、気軽に車を見ていただけるショールームと大きな整備工場を両立しました。「顧客を集める店づくり」から「人の集まる場所への出店」。視点を变えてより多くのお客様との絆をつくれます。



AEON MALL

「イオンモール上尾」

「テーブルを囲むように、公園に集うように。」をコンセプトに上尾支店のアンテナショップとして出店。また、全国初の試みとして、カーディーラー、書籍、ペットショップの3社合同の共有スペース「Park of Tables」へ出店。各店舗が空間をシェアし、企画を連動することで、新しいものに出会える期待感と、何度訪れても飽きない安心感を提供します。



携帯ショップ PiPit

カーライフと共にコミュニケーションをサポート

PiPitとはトヨタの販売店が展開している携帯電話ショップです。ショールームの一角に併設され、auの携帯電話を中心にお客様ひとり一人に合った関連商品を提供しています。専任のスタッフが、幅広い世代のお客様のご要望に応え、人と人を結ぶサポートをしています。また、埼玉トヨペットとお客様とを結ぶ大切な架け橋として、事業展開をしています。





レクサスは高級の本質を追求し続けます

トヨタのプレミアムブランド「レクサス」。高級車としての性能、品質はもちろんのこと、販売・サービスを含めた全ての瞬間において、最上の体験、期待を超える感動をお客様へ提供いたします。ショールームでは、レクサスフィロソフィーに基づいた研修を受けたスタッフが、お客様一人ひとりと向き合い「最高のおもてなし」を提供いたします。



フォルクスワーゲンは革新的ブランドであり続けることを目指します

フォルクスワーゲンの「クルマづくりのこだわり」とトヨタのノウハウを活かした「高いサービス技術力」で全てのお客様に対して、高品質で均一なサービスを提供いたします。お客様の愛車選びから厳しいテストに合格し、スペシャリスト資格を取得したサービステクニシャンによるアフターサービスまでトータルにサポート。一人でも多くのお客様にVolkswagen worldを体感いただけるおもてなしを提供いたします。





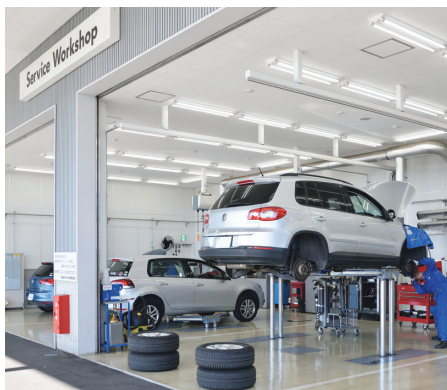
新車ディーラーの品質と信頼で納得と安心のU-Car選びに応え続けます

埼玉トヨペットでは、U-Carの販売にも力を注いでいます。今や、U-Carは多様化してきたお客様のカーライフにおける大きなニーズになっています。

扱っている商品は、自社で下取りしたクルマが中心なので、そのクルマの確かな情報を管理しているという強みがあります。さらに下取車は、当社独自の商品化センター『一平蓮田工房』で、新車と遜色のない品質にまで徹底的に仕上げ、お客様へ提供します。U-Carでは、トヨタが全国展開している車買取りネットワーク「T-UP」とも直結。また、トヨタならではの安心U-Carブランドとして、クルマの状態を正しく評価できると認定されたトヨタ認定車両検査員が、車両品質評価基準に基づき1台1台を厳正に検査。検査結果を専用の車両検査証明書として発行し、展示車に搭載しています。ロングラン保証も付いているので、ご購入後も安心して乗り続けることができます。

新車ディーラーだからこそ、買取り、品揃え、品質、購入までのトータルサポートされたU-Carをお選び頂けます。







緻密さと緊張感を持ったカーライフを支えるスペシャリスト

安全、快適なカーライフをお約束することは、クルマを取り扱う私たちに与えられた使命です。

クルマが持つ機能や性能を熟知していることはもちろん、点検整備するクルマから、お客様の使い方を判断できる確かな知識と経験が必要です。定期点検や修理では、直接お客様のお話をうかがい、ご要望やご相談に正確かつスピーディに対処できる高い技術力も備えていなければなりません。

私たちは、お客様の期待に応えるために、トヨタの厳しい技術検定に積極的にチャレンジし、技術資格を習得しています。企業としては、最先端設備機器の導入に加え、技術力の向上を支援する研修施設や教育カリキュラムの充実、強化を推進しています。

サービススタッフは、お客様とご家族の日常を支えるべく、妥協のない厳しい目と技術でプロフェッショナルを超えるスペシャリストとして、スキルを研鑽し続けます。

各店舗の総合力で競い合う 「社内総合競技大会」

「生涯顧客の創造」を目指し、日頃の業務内容である、接客応対・査定スキル・サービス技術を競い合う大会です。年に一度、各店舗より営業スタッフ、サービススタッフの代表者が出場し、店舗対抗で行います。大会に向け、各店舗内で協力しながら準備をし、各個人のスキルアップはもとより、埼玉トヨペット全体の営業品質の向上にもつながっています。





社員全員でバックアップ

営業・サービススタッフを支えるプロフェッショナル集団

お客様と直に接する営業スタッフやサービススタッフ以外にも、各部署には会社の骨格をしっかり支える社員が大勢います。

普段はあまり表にでることがなくとも、各自が自分の仕事に自信と誇り、責任を持って日々の業務を遂行しています。現場スタッフがお客様へ満足していただけるように、本部スタッフも現場のスタッフが活躍できるようバックアップしております。全てはお客様に満足いただけるクルマとサービスの提供を目指しの裏側でプロフェッショナル集団がサポートしているのです。



営業本部

個人から法人まで、クルマの販売・サービス、保険、情報通信機器、飲食と多岐にわたり店舗をサポートする部門です。お客様と接するスタッフが業務を円滑に進めるために欠かせない役割を担っています。また、3つのブランド展開をしており、レクサス、フォルクスワーゲンと事業部を構え、各ブランドのサポートを行っています。

地域のお客様とつながりを深めるため、交流イベントの企画から運営、モータースポーツ活動によるクルマの楽しさを伝えています。

- 車両業務部 ■ レクサス事業部 ■ フォルクスワーゲン事業部
- 法人営業部 ■ U-Car部 ■ サービス部 ■ サービス技術部
- 営業推進部 ■ 保険部 ■ 関連事業部 ■ 新車部

管理本部

会社全体の経理業務を担う経理部。店舗の修繕や管理、その他庶務を担っている管理業務部。また、給与・福利厚生など社員が働きやすい環境を整えるための総務部。コンプライアンス・社会貢献活動を推進するサステナビリティ経営推進部。採用・教育など会社経営の戦略案の役割を担っている事業戦略部などは埼玉トヨペットホールディングスへ業務を委託しています。

- 経理部 ■ 管理業務部



坂戸サービスセンター

浦和・栗橋・春日部に次ぐ4拠点目として、坂戸に誕生した板金専門のサービスセンターです。お客様の大切な愛車を早く正確に、綺麗に直せるよう、作業スツール19本と塗装ブース2つに最新設備を整え、4輪アライメントを

行う専用のスツールも設置しています。また各工程を効率よく作業できるように環境も整え、最高の技術をもったサービススタッフが働きやすい施設にしています。



ビッグイーグル(配車センター)

県内各拠点へのアクセスが良く、大きな鷲をシンボリックにえがいた配車センター『ビッグイーグル』。1,892台もの車両を全て屋内に収容でき、高品質管理とスピーディーな配車を可能にしています。また、配車前に新車点検や用品の取り付けを行い、お客様にすぐにご納車可能な状態で配車ができる、県内最大スケールの配車拠点です。



一平蓮田工房(商品化センター)

U-Carのさらなる高品質化を実現するために誕生した拠点。下取車はここで点検整備、補修はもちろん、内装洗浄、抗菌、脱臭に至るまで徹底的に磨き上げられ、新車同様の品質でお客様のもとへ送り届けています。





地域・社会にとって大切なのは「人」。

お客様と同じ目線で考え・気づき・応えられる人材の育成を目指しています。

埼玉トヨペットでは「生涯顧客化」を推進するために、商品知識や技術向上などの専門的なスキルアップを行うだけでなく魅力ある人材の育成を目指しています。

そのために、色々な職種に携わるスタッフ同士が一緒に学ぶ場をつくり、職種に捉われない幅広い知識を習得する研修も行っています。

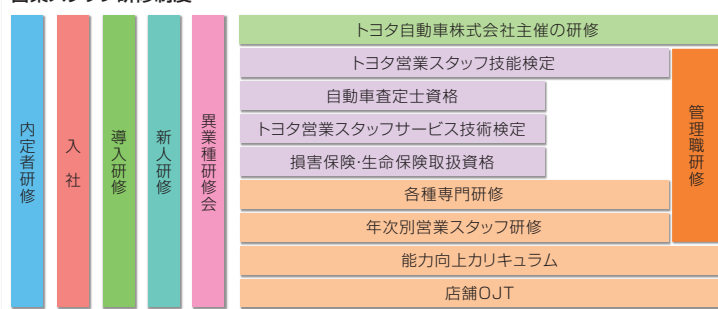
色々な立場のスタッフの意見を聞くことで、自ら気づき・行動し・考えられる、お客様から必要とされる人材に育てていきます。



研修制度

営業スタッフ

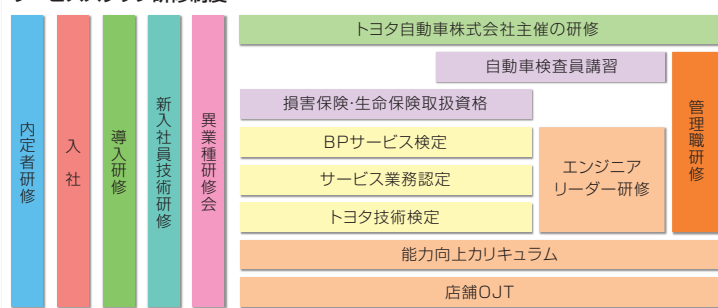
営業スタッフ研修制度



お客様一人ひとりのご要望にお応えするために、接客対応・商品知識の習得・商談スキルなど営業スタッフに求められるものは様々です。導入研修・新人研修をはじめとする各種集合教育で、営業スタッフとして必要な知識を習得し、店舗では実際の仕事を通して成功例や失敗例を活かしながら、確実に身に付けられるような研修制度を充実させています。

サービススタッフ

サービススタッフ研修制度



常に進化を続ける自動車の技術。そして環境・安全・福祉、といったクルマを取り巻く多様なニーズ。さらには、お客様一人ひとりのご要望にお応えする日々の作業。サービススタッフに求められるものは、高度で確かな技術。より高い次元でお客様にお応えするため、埼玉トヨペットではサービスに必要な各分野でステップ教育を実施しサービススタッフの信頼性を高めています。

能力向上カリキュラム

「魅力ある企業」は「魅力ある人材」でつくられます

能力向上カリキュラムとは、階層別にカリキュラムを設定し、年間を通じてセミナーや試験による自己啓発の機会を会社が提供していくもので企業人として求められる様々な知識や幅広い教養を身に付けた“魅力ある人づくり”を目的とした社内教育制度です。

今や我々に求められるものは多岐にわたります。クルマに関する専門的知識は勿論のこと、様々な知識や教養を有し、それらを情報として発信していくことでお客様とのコミュニケーションをはかり、絆を深めていくことを目指しています。

カリキュラムの構成は、【必須セミナー】【一般知識試験】【選択知識セミナー&試験】の3つからなり、それぞれの役割や立場に合わせ、リーダーシップや対人間関係構築技術、意識改革といった研修や時事問題、コミュニケーション、マーケティングなどをテーマにした試験を実施しております。



異業種研修会

業界の枠を越えて、埼玉トヨペット流の最高のおもてなしを探究していきます

お客様に信頼され選ばれるお店（企業）づくりという目標に向かい、全社員が一丸となって取り組んでいくために当社では異業種研修会をスタートしました。

この研修会では他業界で活躍する経営者の方に、サービス業として重要な質の高いサービスやホスピタリティ（おもてなし）について講演いただきます。また、座学にとどめず実践するおもてなしを自ら体感してもらうことで、お客様目線での新たな気づきや発見も得られています。

自動車業界という枠を越え、異業種にも負けない「埼玉トヨペット流の最高のおもてなし」を体現していくために、研修会を通じて得たヒントを一人ひとりが日々の業務に活かし、店舗・会社全体でお客様に真剣に向き合っていきます。



世代を超えて愛されるパートナーを目指し、お客様との出会いの場を創っていきます。

モータースポーツ活動

より多くの方にクルマの魅力や楽しさを伝えます

埼玉トヨペットでは、2013年にモータースポーツ室を開設し、チーム「Green Brave」を立ち上げました。クルマ本来の魅力や楽しさを幅広い世代に伝えるため、取扱車種でレースに参戦。活動方針は、①多くの人たちにクルマの楽しさを伝える、②パドックで一番ファンサービスするチームを目指す、③店舗メカニックと共にレースを戦う。以上3つのことを信条としています。レースへの参戦は、クルマの開発を含む全てのチーム運営を自社で行い、ピットで作業するメカニック、チーム全体をサポートするアシスタントスタッフ、それぞれレース毎に社員から選抜きチーム編成をしています。2020年は51名の社員がレースを経験しました。現場で求められるものは判断力とスピード、そしてチームワーク。レースを通じて得た経験を店舗に持ち帰り、お客様への『おもてなし』や限られた時間内での『整備』に活かしています。



お客様交流イベント

日ごろのご愛顧に、真心をこめて

「お客様同士が気軽に交流を深められる場」を創りたいとの思いから、いも掘りやバスツアー、野球・サッカー教室など、幅広い年代が楽しめるイベントを企画・開催しています。埼玉トヨペットをもっと身近な存在に感じていただき、「また来たい」「埼玉トヨペットで良かった」と言っていた

だけのように、スタッフが一丸となり感謝の気持ちをお伝えします。募集・告知については、自社HP内の情報WEBマガジン「bridge絆」にて発信しています。お客様同士の架け橋、そして埼玉トヨペットとの架け橋として続けてまいります。



2015年、スーパー耐久 ST-4クラス(86)でチーム結成3年目にして年間チャンピオンを獲得。2016年はスーパー耐久 ST-3クラス(マークX)・ST-4クラス(86)、GAZOO Racing 86/BRZ Race、FIA-F4選手権に参戦しました。

そして2017年、国内最高峰レースのSUPER GTに旗艦車種だったマークXで参戦。2020年シーズンは、SUPER GTはスーブラ、スーパー耐久はクラウンへとマシンを新たに参戦。また、GAZOO Racing 86/BRZ Raceにもエントリーし、すべてのカテゴリーで開幕戦を勝利で飾りました。SUPER GT最終戦をポール・トゥ・ウィンで終え、年間ランキングを過去最高の2位で終え、より多くの社員が、今まで以上に大きな舞台で活躍できる機会を増やすことで、社員の更なる飛躍の後押しをしています。

モータースポーツ室

レース活動だけでなく、地域及びモータースポーツの活性化施策としてカート大会やサーキットイベントなど、お子様から大人まで楽しめるイベントを企画し、裾野を広げる活動にも取り組んでいます。

また、店舗と協力した店舗展示会などの販売促進活動や、埼玉にとどまらず全国に埼玉トヨベットの広めるための広報活動を行っています。

モータースポーツファクトリー

モータースポーツ室の活動拠点として、坂戸サービスセンター内に併設しています。レース車両の開発・整備が行え、またレースに参戦するメカニックの練習の場にもなっています。



飲食業という新分野にも果敢にトライ!

トウキョウスンドップ 東京純豆腐 / LEMONADE by Lemonica

埼玉トヨベットの皆様はお客様の裾野を広げるための活動として、フードビジネスにもトライしています。新車拠点に隣接して立地することで、ショールームに新たな風が吹き込み、集客の相乗効果を期待できる新分野です。また、商業施設にも出店。更なる情報発信の場としてお客様、地域の皆様との新たなコミュニケーションを生み出しています。



地域・環境、そして人との絆。

今私たちができることを考え一人ひとりが行動し未来のために積極的に取り組んでいきます。

CSRへの取り組み

埼玉トヨペットは、法令およびその精神を遵守し、オープンで公正な企業活動を通し、地域の皆さまから信頼される企業を目指します。また、全てのステークホルダー（利害関係者）を尊重した事業活動を展開し、地球環境の保全、地域社会の持続可能な発展のために努めてまいります。

CSRの3本柱

C=Corporate コーポレート(企業の)

S=Social ソーシャル(社会的)

R=Responsibility レスポンシビリティ(責任)

コンプライアンス(法令遵守)

- 個人情報保護法
- 道路運送車両法
- 消費者契約法
- 環境関係法令
- 他多数法令 業界規則

社会貢献活動

- グリーンキャンペーン(緑化推進活動)
- はあとねっと輪っふる(障がい者・高齢者・子育て支援)
- 事務所施設の開放、活用(会議室、障がい者用トイレ等)

社会的責任

環境対策

- 地球環境の保全
- 省エネルギー
- リサイクルの推進

環境への取り組み

埼玉トヨペットでは、クルマと環境の未来を社員全員で考え、地域の方々と一緒により良い環境づくりを進めています。その取り組みとして、埼玉県への苗木寄贈(グリーンキャンペーン)や地域の清掃活動など、地域・環境への貢献活動を継続しています。

●グリーンキャンペーン

1976年から毎年、40年以上続けているこの取り組みは、緑豊かな街づくりを目指し、植樹や苗木の寄贈を通し、社会貢献、環境保全の役割を果たしています。



●「海岸林再生プロジェクト」を支援

埼玉トヨペットでは「被災地への継続的支援」を会社方針として掲げ、社会貢献活動を積極的に推進しています。

宮城県の仙台平野に広がる海岸林は、飛砂や塩害からの防備、防風、津波の減衰など、海岸林周辺に居住する人々の生活環境保全に重要な役割を果たしていました。しかし東日本大震災に伴う津波により大きな打撃を被り、今や壊滅状態にあります。

このプロジェクトは、約10年かけ、海岸林の再生に踏み出す取り組みです。具体的には種苗の生産拡大、植栽、育林を推進し、同時に被災地での雇用を創出し、「東北にもう一度、海岸林を取り戻すこと」を目指します。埼玉トヨペットでは、プロジェクトの主旨に賛同し、オイル交換100リットル当たり50円の寄付支援を行っております。また、宮城県名取市に起き植林活動のお手伝いにも参加しております。



埼玉トヨペット株式会社 環境方針

【基本理念】

当社は「地域社会に信頼され貢献する」企業姿勢を経営ビジョンとして、長年に亘りお客様への感謝の気持ちと、真心を込めたサービスに努めております。

近年、地球規模での環境破壊や大気汚染が懸念される中で、環境問題についての関心は高まる一方であります。そこで当社では企業組織として事業活動を展開するにあたり、生物多様性の重要性を認識し、地球環境や地域環境の保全活動に貢献していくことが、経営の課題であると考えております。ここに、「環境と人に優しい企業」を目指し、環境の保全・改善に継続的に取り組み、環境汚染の予防に努めることを宣言します。

【基本方針】

1. 事業活動が環境に与える影響を的確に把握し、環境目的・環境目標を定めて、全社を挙げて継続的な環境改善に取り組む。
2. 環境に関する法律・規制・協定等を遵守し、環境保全の向上を図る。
3. 事業活動の全ての領域で省資源・省エネルギー・リサイクルの推進と廃棄物の削減・汚染の予防に努める。
4. 環境教育及び啓発活動により、全社員に環境方針の理解と環境保全の意識徹底を図る。
5. 環境監査を実施して、環境管理の維持向上を図る。
6. お客様に自動車の環境情報を提供し、環境に配慮したカーライフを提案する。
7. 全店舗近隣の清掃活動「クリーンキャンペーン」を実施し、地域社会とのコミュニケーションを図り、環境改善に貢献する。
8. 「グリーンキャンペーン(地域への植樹)」 「海岸林再生プロジェクト(東日本大震災復興支援)」の活動を通し、環境保護活動を推進する。

2021年4月1日

埼玉トヨペット株式会社

代表取締役会長 兼 社長 平沼 一幸

社会貢献活動

●はあとねっと輪っふる

「はあとねっと輪っふる」は年齢、性別、障がいの有無などによって、分け隔てすることなく、さまざまな立場の人が共に「いることができる場」を創ろうと2002年にスタートしました。現在、本社ショールームの一角に事務局を設置し、イベント参加やレクリエーション活動、さらに就労支援や物品販売、ものづくりなど幅広い活動を行っています。実際に社会に出る機会を持てなかった人たちも「輪っふる」では、多くの人たちと出会うことができるようになりました。様々な立場の人が共に働き、共に暮らすという社会へのお手伝いができたらと考えています。



自動車販売会社としては先進的なこの取り組みは、内外で高く評価され、2007年には「内閣府特命担当大臣表彰優良賞」を受賞しました。また、内閣府から発行されている障害者白書（2010年度版）の中で、障がい者に係る共生社会実践活動事例として、はあとねっと輪っふるの活動が取り上げられました。

全ての人が一緒になって働く職場の提供や地域の方のご協力の下、田植えや稲刈りなどの体験を通してノーマライゼーション社会の実践と普及を目指しています。



●災害対策

万一の災害に備えて、できることから始めています

東日本大震災後、全社員に非常用持出品を配布し、ショールームにはお客様用も設置しました。また、全拠点に「防災倉庫」を設置し、食料・水をはじめ、生活用品、救助工具、医療用品などを備蓄しています。

さらに、什器には転倒防止器具の取り付け、ショールームをはじめガラスには飛散防止フィルムを施工し、被害を最小限にとどめるために備えています。また、災害を想定し、一刻も早く社員及び家族の状況を把握するための安否確認訓練や避難訓練を定期的 to実施することで、一人ひとりが災害に対する意識を高めています。

そして、災害時に帰宅困難者が発生した場合に備え、5拠点のショールームを一時的な受け入れ施設として利用してもらうために、さいたま市と「帰宅困難者一時滞在施設」の協定を締結しました。社員だけでなく、お客様や近隣の皆さまの安心・安全を共に考え、今後も災害に備えた取り組みをしてまいります。





本 社

会
社
概
要

会社概要

設 立 1956年4月
資 本 金 5,000万円
所 在 地 埼玉県さいたま市中央区上落合2丁目2番1号
電 話 番 号 048(859)4111(代)
売 上 高 1,236億円
(2021年3月実績)
従 業 員 数 1,717名
(2021年4月現在)
平 均 年 齢 40.7歳
(2020年10月現在)

会社役員

代表取締役会長	平沼 一幸	取 締 役	井田 光一
代表取締役社長	平沼 一幸	取 締 役	大久保 勝哉
代表取締役副社長	坂井 俊哉	取 締 役	栗原 宏幸
取 締 役	西塚 康雄	監 査 役	加瀬 充隆

事業所

本社
トヨタ／46拠点(内、新車／U-Car併売7拠点)
レクサス／4拠点
フォルクスワーゲン／5拠点
U-Car／10拠点(内、卸売 1拠点)
中古車商品化センター／1拠点
サービスセンター／4拠点
配車センター／1拠点
PiPi店(携帯ショップ)／11拠点(新車拠点併設)
東京純豆腐／2拠点
LEMONADE by Lemonica／2拠点

営業品目

【新車】

トヨタ車
レクサス車
フォルクスワーゲン車

【U-Car】

国産・輸入車 各種中古車販売・買取

【その他】

車の各種メンテナンス——車検・法定点検・一般整備・钣金塗装など
各種カー用品取扱——チャイルドシート・タイヤ・カーナビゲーションなど
各種保険取扱——損害保険(自動車保険)・生命保険・傷害保険
情報機器販売——携帯電話(aud-ocomo)・OA機器
飲食事業

関連企業

埼玉トヨペットホールディングス株式会社
さいたま市中央区上落合2丁目2番1号
営業品目／グループ企業の管理部門業務委託及び自動車関係輸送業務

株式会社トヨタレンタリース新埼玉
さいたま市大宮区桜木町4丁目206番地1
営業品目／自動車のレンタル・リース

株式会社ハッピーライフ彩生
久喜市河原井町47-1
営業品目／発泡スチロールのリサイクル

各拠点

■トヨタ

与野支店

大宮支店

大宮西支店

浦和支店

浦和東支店

上尾支店

北本南支店

さいたま南支店

入間支店

鶴ヶ島支店(新U併売)

日高支店

川越支店

川越北支店

川越西支店

狭山支店

武蔵藤沢支店

所沢支店

所沢北支店

ふじみ野支店

朝霞支店

志木支店

新座支店

川口支店

東川口支店

戸田支店(新U併売)

北越谷支店

草加支店

三郷支店

八潮支店

浦和美園支店(新U併売)

東岩槻支店

春日部支店

春日部谷原支店

幸手支店

久喜支店(新U併売)

加須支店

伊奈支店

熊谷支店(新U併売)

熊谷肥塚支店

北本支店

東松山支店

深谷支店(新U併売)

本庄支店

寄居支店(新U併売)

秩父支店

イオンレイクタウン店

■U-Car

U-carランドー平与野店

U-carランドー平大宮店

U-carランドー平北越谷店

U-carランドー平春日部店

U-carランドー平東松山店

U-carランドー平上尾店

U-carランドー平富士見店

U-carランドー平新所沢店

U-carランドー平川越店

上尾中古車卸売センター

一平蓮田工房

■配車センター・サービスセンター

配車センター

浦和サービスセンター

栗橋サービスセンター

春日部西サービスセンター

坂戸サービスセンター

■レクサス

レクサスさいたま新都心

レクサスさいたま南

レクサス所沢

レクサス熊谷南

■フォルクスワーゲン

フォルクスワーゲンさいたま新都心

フォルクスワーゲン戸田公園

フォルクスワーゲン西大宮

フォルクスワーゲン所沢

フォルクスワーゲン草加

会社沿革

1956年4月 埼玉トヨペット販売株式会社 創立

11月 商号を現在の埼玉トヨペット株式会社に変更

1963年6月 埼玉コロナ会発足

1989年10月 配車センター『ビッグイーグル』新設

1992年4月 新本社屋完成

5月 DUO店オープン

1996年4月 オリジナルキャラクター『一平』誕生

1999年4月 PiPit開始

2000年1月 新車販売累計50万台達成

2002年3月 ISO14001認証取得開始

4月 『はあとねっと輪っふる』オープン

8月 埼玉コロナ会を『埼玉トヨペット会』に名称変更

2003年1月 中古車商品化センター『一平蓮田工房』オープン

2005年2月 新車販売累計60万台達成

レクサス店オープン

2006年4月 創立50周年

2007年12月 はあとねっと輪っふる
『内閣府特命担当大臣表彰優良賞』受賞

2010年2月 新車販売累計70万台達成

2012年4月 『はあとねっと輪っふる』10周年

2013年1月 モータースポーツ室新設

2015年6月 新車販売累計80万台達成

2016年4月 創立60周年

2017年4月 ママ友支援室新設

2020年11月 新車販売累計90万台達成



■埼玉トヨペット株式会社 イメージキャラクター「一平」

「一平」は埼玉トヨペット創立40周年を記念して生まれたイメージキャラクターとして、さまざまな場面で活躍しています。



福利厚生

人を大切に考えているから、 全力でバックアップします

埼玉トヨペットの力は、一人ひとりの自信と余裕あるパワフルな活動にあると考えていますので、福利厚生をはじめ、社員を支える施策の充実を目指しています。



福利厚生施設

■ケニーズ・ファミリー・ビレッジ
埼玉県飯能市

■石の湯ロッジ
長野県志賀高原

■ペンションシャローム
長野県蓼科

■東京ディズニーリゾート
コーポレートプログラム

■旅館光雲荘
栃木県塩原温泉

■旅館松乃井
群馬県水上温泉

■小田急リゾート
箱根・湯河原

■JTBベネフィット
えらべる倶楽部



クラブ活動 野球部

埼玉トヨペットは、福利厚生の一環として野球部の活動を支援しています。チームワークを大切に、野球を通じて県内各拠点のスタッフが交流を図っています。埼玉県自動車販売店協会主催の春季大会では優勝することができました。



埼玉トヨペット株式会社

〒338-8508 さいたま市中央区上落合2-2-1 TEL.048-859-4111(代)
<http://www.saitama-toyopet.co.jp>